

令和6年度 第一回喜茂別町地域公共交通検討委員会（分科会）

議事録 概要

日 時：2025年3月5日 13:00～

出席者：坂本委員長・丸屋委員・岸本委員・堀委員・木村委員・岩佐委員・阿部委員・山下委員・經亀委員・事務局

1.開会

- ・開会の挨拶

井原課長

アンケート結果等をもとに今後の運行についてご意見いただきながら考えていきたい。
忌憚のない意見をお願いしたい。

2.委員長の選出

- ・委員会の成立

出席委員9名、欠席0名で委員会は成立。

- ・委員長の選出

委員長は元気応援課長の坂本課長に決定

3.報告事項

1) 地域公共交通アンケート結果について

- ・アンケート実施概要

令和6年11月5日から11月22日にインターネット調査を実施。

町営バスの課題やデマンド交通に関する調査。

回答数は18名程度で、地域の意見を一定程度反映できていると考えている。

- ・アンケート結果の詳細

デマンド交通の利用については約72.2%が利用したいと回答。

利用頻度は週1～2回、または月に2～3回利用したいという意見が多い。

現在予約内容については、月に1回病院に行くために予約する、週に1回買い物のために予約する方が多い

支払可能金額については、1回あたり200円が多く、現在の運行体制と一致。

4.協議事項

1) 令和7年度 町営バス「ウサパラ号」の運行について

現行の運行方針を維持しながら、スクールバス運行及び一部デマンド運行を行う。

理由としては、

- ①予約便等の運行方針したことによる燃料費の削減や運転手の負担軽減と利用者のニーズが把握できたこと。
- ②2名での運行体制や働き方改革により、大幅な運行体制の変更ができないこと。
- ③現状の運行で大きな支障が発生していないこと。

2) デマンド方式の運行検討について

現行の比羅岡及び栄方面の路線を廃止し、市街地・比羅岡・留産・栄・尻別の一部を対象としたデマンド方式を検討している。

・利用方法

利用方法については、事前登録制を採用し、2時間前までに役場への電話またはLINE等での予約を検討中。運転手への予約連絡についてはLINE等を利用しタブレット等による連絡を検討している。

事前登録については氏名、住所、連絡乗り場を記入し、世帯ごとに番号を発行。電話での予約時には、行きたい場所を指定し、自宅の番号を伝えることで予約を受け付ける形を検討。

将来的には事務負担の軽減を図るためAI予約システムの導入を目指す。実際のニーズは不明であり、現在は検討段階。

・運行ルート及び期間

運行ルートについては自宅から主要箇所、または主要箇所から自宅までの運行を検討中。

デマンド交通の実証運行期間は9月末までとし運行時間は、9:30から13:30の4時間の運行を予定。

丸屋委員

資料6について、福丘からの乗車者の記載がない。また、夏季・冬季休暇の時は運休するとあるが、中学生は部活動があるときも予約便は出せないのか。

事務局

記入漏れていた。修正する。

予約便は利用することができる。

木村委員

14:30 も予約便で出してもらおうことができるのか。(小学生低学年用として)

事務局

デマンドと併用で運行するため、考えにはなかった。検討する。

堀委員

喜茂別バス停(札幌方面)の除雪が足りていない。セブンの駐車場の敷地内の方が乗降車は安全ではないか。

事務局

検討させていただく。セブンイレブン様にご協力いただけるのであれば、場所等の具体的なお話をさせていただきたい。

經亀委員

デマンド運行の周知方法についてはどのように考えていらっしゃるのか。

事務局

HPや回覧板での周知予定。デマンド交通の開始については現状の自家用有償旅客で問題ないか。

經亀委員

問題ない。決まったら、時刻表を提出いただきたい。

せっかくであれば、現地で説明会を開いてみてはどうか。

事務局

本町はIP告知端末があり他町村より情報の広がりがあるので問題ないと考えている。

阿部委員

仙台市村田町に視察研修に行ってきた中で、ドア to ドアを希望している人が多いことが分かった。今回の説明を聞く限り改善の余地はまだあるかと思う。実際に運行を始めると課題が出てくると思うので検討委員会の中で検討していきたい。まずはスタートすることが大切である。

事務局

実際にどのような問題が出てくるかわからない。事務局で対応が難しいとなればAIデマンドの導入を検討していく。

事務局

様々な問題がある中で、今回の案を提示させていただいた。阿部委員にも改善の余地があるという意見もいただいた。まずは、デマンド運行をさせてみて、問題点や課題をみつけていきたい。委員の皆様のご要望や意見をいただきながら4月からの運行を考えている。

阿部委員

乗車料金について。村田町では一回 300 円、回数券 3000 円。本町で計画しているのは一回 200 円、回数券 3000 円だが、もう少し検討した方がいいのではと思う。近隣の町村は 300 円で運行している。

事務局

アンケートでは、もう少し値上げしてもよいという意見もあった。現在の収入が年間 9 万円弱で赤字である。運行経費を考えると 500 円にした方がいいのではとも思う。

200 円の設定で運行してみて、運行が間に合わない様であれば値上げを検討したい。

阿部委員

財源が限られているなかで、国の補助金等を上手く活用してなるべく持ち出しが少なくなるように考えいかなければならない。

山下委員

利用者のほとんどが 65 歳以上や高校生以下の無料で乗れる方だと思うが、このような方々からも乗車賃をとってもいいのではと思う。

事務局

現状でデマンドにした場合の人数を把握したいため、料金の変更は考えていない。

山下委員

ほとんどが予約便になったことを知らなかった。周知を広報誌等でしっかりやっていく必要があると思う。

また、委託料についてはほとんど変わらないということによいか。

事務局

増額となっている。理由としては運行管理者分を増額したためである。

山下委員

車両に関しては現在運行している車両でおこない、増やす予定はないのか。

事務局

増やす予定はない。

山下委員

デマンドについては、基本的に 30 分に出発するということか。

事務局

30 分の間であればある程度の調整はできる。

坂本委員長

デマンド交通における予約電話を受けた後の流れをどのように想定しているのか。

事務局

LINE とタブレットを利用した方法を考えている。ドライバーに貸与したタブレットで予約状況を確認できるようにする予定である。

坂本委員長

ドライバーに直接情報がいくような感じでよいか。

事務局

そうであるが、役場がどうしても間にはいってしまうためどれだけ対応できるか不安である。

岸本委員

その方法で行う場合、運行管理を役場でやってもらった方がよい。点呼を行ったところから運行指示を出すのが普通である。また、運行管理者はどこを運行しているか把握しておく必要もあるため役場でやってもらった方がいい。

事務局

ワールド交通に運行委託しており、ある程度はワールド交通に行ってもらう必要があると思う。運行管理については検討させてほしい。

5.その他

事務局

本委員会の意見をもとに、書面方式で協議会の承認を得てからの運行になるため、事務処理の関係上 4 月からの運行が厳しい場合は 5 月にずれ込む場合もある。ご了承いただきたい。

經亀委員

実証運行はいつ頃まで行い、実証によって得られた結果等の報告や検討会のスケジュールはどのように考えられているか。

事務局

実証運行期間や検討会については 9 月末頃を予定している。

經亀委員

運賃の設定や AI デマンドの検討などを含めて 9 月か。

事務局

その通りである。

坂本委員長

9 月末まで実証運行したのち、検討会ということか。

事務局

9 月まで走らせ、その期間でダメなら延期をする。

坂本委員長

検討委員会や協議会は実証運行の9月末のあとに行うのか、途中でも行うのか。

事務局

7月までにある程度のデータが出てくると思うのでそれをもとに、9月に開催する予定である。

事務局

先ほどの話を聞いているとある程度の時期で集まって、報告会をした方が良いと思った。

阿部委員

実績がほしいので、3ヶ月の期間ならある程度の方向性がでるのでいいと思う。

坂本委員長

事務局から都度ご案内をするという形で検討委員会を開き、検討を進めていければと思う。